

記入例

農業経営改善計画認定申請書（新規・再認定・変更）

令和〇年〇月〇日

〇	塩尻市長 殿
	長野県知事 殿
	関東農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

申請者	住所	塩尻市大門七番町3番3号		連絡先	0263-52-0280
	フリガナ	シオジリ タロウ	フリガナ		
	個人・法人名	塩尻 太郎	代表者氏名 (法人のみ)		
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和〇〇年〇月〇〇日	法人番号		

- ・塩尻市の場合には**塩尻市長**
- ・長野県内に塩尻市とそれ以外の市町村で行う場合は**長野県知事**
- ・長野県とそれ以外の都道府県において農業経営を行う場合は**農林水産大臣**

法人の場合は記入をお願いします。

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農業経営改善計画							
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標							
該当する営農類に現状と目標に一つずつチェックを入れてください。							
(1) 営農類型							
現 状				目 標（令和〇年）			
☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物（ ） ☒ 複合経営 ☐ 酪 農 ☐ 肉用牛 ☐ 養 豚 ☐ 養 鶏 ☐ 養 蚕 ☐ その他の畜産（ ）				☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物（ ） ☒ 複合経営 ☐ 酪 農 ☐ 肉用牛 ☐ 養 豚 ☐ 養 鶏 ☐ 養 蚕 ☐ その他の畜産（ ）			
(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標							
	現 状	目 標（令和〇年）		現 状	目 標（令和〇年）	主たる従事者の人数	1人
年間所得	400万円	500万円	年間労働時間	2,000時間	2,000時間		
主たる従事者1人 当たりの年間所得	400万円	500万円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	2,000時間	2,000時間		

- [個人認定の場合] 上段・下段ともに「主たる従事者」1人あたりの所得を記載してください。
- [共同認定の場合] 上段に「経営体全体」の所得、下段に「主たる従事者」1人あたりの所得を記載してください。
- [法人認定の場合] 上下段ともに「主たる従事者1人」の総支給額を記載してください。
- ☆ 所得の算出例 = 収入金額 - 経費 主たる従事者が2人の場合は÷2

塩尻市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
年間所得目標 標準地域 500万円 中山間地域等 350万円 年間労働時間 2,000時間

② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

(1) 生産										(2) 農畜産物の加工・販売その他の 関連・附帯事業（売上げ）		
作目・部門名 (耕 種)	現 状		目標（令和○年）		作目・部門名 (畜 産)	現 状		目標（令和○年）		事 業 内 容	現 状	目 標（令和○年）
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量			
										ワイン加工・販売	200万円	300万円
レタスⅡ(二期作)	100	35,000kg	150	52,000kg						水稻作業受託	50万円	100万円
白菜	20	12,000kg	40	24,000kg								
水稻	20	1,200kg	30	1,800kg								
メルロー	10	1,400kg	20	2,800kg								
ナイアガラ	10	1,800kg	30	5,400kg								
合計	160	51,400kg	270	86,000kg						合計	250万円	400万円

- ・野菜・果樹・畜産は品種別で記載してください。
- ・二毛作・二期作の場合は作目名に記載してください。

(3) 農用地及び農業生産施設

ア 農用地						イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地 目	現 状 (a)	目 標 (令和○年) (a)	種 別	所在地		規 模			
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (令和○年)	
									棟	m ²	棟	m ²
所有地	長野県	塩尻市	畑	50	80	ビニールハウス	長野県	塩尻市	1	100	1	100
	長野県	朝日村	田	20	30							
借入地	長野県	塩尻市	畑	30	60							
	長野県	朝日村	田	20	50							
その他						その他には特定作業受託を受託する農地を記入してください。 「特定作業受託」とは…栽培から販売まで請け負っている作業です。						
経 営 面 積 合 計				120	220	経 営 面 積 合 計			100		100	

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置	④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置
・農地が8ヶ所、点在しているので集団化を進めたい。 ・連作障害は発生しているので緑肥作物による土づくりと輪作による連作障害の回避・・・など。	・複式簿記の導入 ・野菜のブランド化を目指す。 ・パソコンによる経営管理 ・ホームページやSNSを使用した生産アピール・・・など
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置	⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置
・休日制の導入 ・ねこの手クラブ等の営農支援の活用による労働負担の軽減 ・息子への相続や農業経営の技術継承 ・アルバイト等による人材確保や育成・・・など。	・複式簿記の導入 ・スーパーL資金による借り入れ ・塩尻市農業振興資金（JA）を使用した機械購入・・・など

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員

農業労働力となる人のみを記入してください。

5年以内に経営に参画見込の人も見通しの欄に記入してください。

「主たる従事者」とは・・・家族経営における経営主/法人における経営者・役員

用 者

氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (令和○年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	0 人	見 通 し	1 人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	3 人	見 通 し	5 人
塩尻 太郎	52	男	(代表者)	全般	○	2,000	全般	○	2,000		延べ人数	現 状	60 人	見 通 し	150 人
塩尻 花子	50	女	妻	定植・収穫		1,000	定植・収穫		1,000						
塩尻 三郎	74	男	父	定植・収穫		1,000	定植・収穫		1,000						

計算方法

1人(常時)×50日間=50人(延べ人数)

5人(臨時)×20日間=100人(延べ人数)

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
トラクター (50ps・60ps)	1台
ブームスプレイヤー(600ℓ)	1台
野菜播種機	1台
田植え機	1台

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)